

図書館を舞台として!



ゲスト

ビッグイシュー-日本

副編集長 土田 朋水氏

すべての人が生きやすい社会を目指し発行されている雑誌「ビッグイシュー」。その誌面や活動を通じて人の多様な生き方をサポートしている。



サードプレイスやシェアをキーワードに注目されている「場」としての図書館。全国各地で先進的な取り組みを行うみなさんをゲストに招き、いま図書館に何が求められているのかを考えるワークショップを開催します。

ワークショップ

まちなかの居場所について考える

定員
90名
先着順(要申込)



ゲスト

神奈川県立田奈高等学校

学校司書 松田 ユリ子氏

高校図書館において生徒の予防的支援を目的に「ぴっかりカフェ」を運営しNPO団体と共に生徒と社会とをつなぎながら生徒にとっての居場所になるよう取り組んでいる。



ゲスト

伊丹市立図書館こぼ蔵

館長 綾野 昌幸氏

「公園」をコンセプトに人が集い活動する図書館を運営。その活動からLibrary of The Year 2016大賞を獲得。まちづくりの核としての図書館づくりに奔走している。

鳥取大学地域価値創造研究教育機構
地域連携PBL推進室 室長

准教授 成清 仁士氏

鳥取市市中心市街地活性化協議会タウンマネージャー。図書館とまちづくりをつなげる活動を数多く実践。大学と地域の連携による地域課題解決へ挑む。

コーディネート

日時 平成30年 11月18日(日) 午後1時から午後5時まで

会場 鳥取県立図書館2階 大研修室 参加無料! 手話通訳あり

主催・問い合わせ

鳥取県立図書館

〒680-0017 鳥取市高徳町101

電話 0857-26-8155

ファクシミリ 0857-22-2996

当日のプログラムはこちら

【日時】平成30年11月18日【会場】鳥取県立図書館2階 大研修室（電話0857-26-8155）

図書館を舞台として

13:00	13:10	14:30	14:45	16:00	16:15	17:00	18:00	20:00
開会	共有トーク	休憩	ワーク ショップ	休憩	まとめる トーク	移動	情報交換会 ※希望者	

まちなかの居場所について考える
ワークショップ



共有トーク

各ゲストによる実践の紹介。トークを聴きながら、みなさんには「居場所」のアイデアを付箋にメモしてもらいます。



ワークショップ

3会場で、5～6人のグループに分かれ「まちなかの居場所としての図書館」をテーマに、付箋のメモを貼りながら図書館のコンセプトを考え発表してもらいます。ゲストが各会場のアドバイザーとして参加します。



まとめるトーク

全員で集まり、各ワークショップでの話し合いをもとに、ゲストからまとめを発表してもらいます。

みなさまのご参加をお待ちしています

- まちづくりに携わっている方
- 社会教育・生涯学習に携わっている方
- 生徒・学生のみなさん
- こども食堂や学習支援に取り組んでいる方
- 学校関係者
- 経済的に困窮する家庭やひとり親家庭などの「サポートの必要な家庭」を応援（することを検討）している方
- 図書館関係者
- その他、本取組みに興味をお持ちの方



情報交換会を 開催します

ワークショップ終了後ゲストを囲んで情報交換会を開催します。こちらぜひご参加ください。

会場：グリーンハウス（鳥取県立図書館隣）
会費：5,000円

※当日の都合によりゲストの出席がかなわない場合もあります。あらかじめご了承の上お申し込みください。

なるべく公共交通機関を使ってご来場ください。

きりとり線

参加申込書 【申込先】鳥取県立図書館 電話 0857-26-8155 ファクシミリ 0857-22-2996 電子メール toshokan@pref.tottori.lg.jp

所属	氏名	電話番号	情報交換会の参加希望	手話通訳をご希望の方は○をご記入ください
			参加・不参加	
			参加・不参加	
			参加・不参加	

- 申し込みは、県立図書館への電話・ファクシミリ・電子メール、窓口への直接申込をお願いします。【メ切11月12日(月)】
- 今回いただきました個人情報は、このイベントに関すること以外には一切使用しません。